

# 浮遊懸濁物 (SS) センサ Turbimax CUS51D

浄水/廃水処理およびユーティリティアプリケーションでの浮遊懸濁物 (SS) および濁度測定用Memosensセンサ



## 利点:

- あらゆるアプリケーションに対応：「1台ですべてのアプリケーションに対応」というコンセプトに基づいて構造が最適化されており、プロジェクト処理の高速化、ライフサイクルマネージメントの単純化を実現します。
- あらゆる測定タスクに適合：さまざまな内蔵アプリケーションモデルによりあらゆる測定範囲に対応します。
- 設定が容易：センサは工場出荷時に校正されています。
- プラントの自動運転が可能：インテリジェントな設計により高度なセルフクリーニング機能を実現しメンテナンスを低減
- プロセスに完全対応：ホルダFlexdip CYA112とホルダ固定機器CYH112を組み合わせることにより、迅速にセンサを設置できます。

詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

[www.jp.endress.com/CUS51D](http://www.jp.endress.com/CUS51D)

## 仕様一覧

- **測定範囲** ホルマジン：0~4000 FNU 表示範囲：最大9999 FNU 汚泥：0~300 g/L 測定範囲は測定物に応じて大きく異なります
- **プロセス温度** プロセス温度：-5~+50 °C (23~122 °F) 周囲温度：-20~+60 °C (-4~+140 °F)

**アプリケーション:** Turbimax CUS51Dは、さまざまなプロセス条件で自動運転を可能にする高性能センサです。独自の設計により優れた堅牢性を備え、セルフクリーニング機能によりメンテナンスを簡素化できます。さまざまなアプリケーションモデルを選択できるため、センサを目的のアプリケーションで最適に測定させることができます。CUS51Dは、Memosensデジタルテクノロジーにより、プロセ

スとデータの整合性を最大限に高めるとともに、操作も容易です。腐食および湿気に対して高い耐性を備え、ラボなどの屋内での校正が可能です。

## 機能と仕様

濁度	<b>測定原理</b> 4ビーム光
	<b>アプリケーション</b> 排水、プロセス水、一次水処理アプリケーション。 排水処理の全段階および中～高濁度の一次水処理アプリケーションにおける濁度/浮遊懸濁物（SS）の測定。
	<b>取付</b> 現場（プロセス内浸漬またはリトラクタブルホルダ）、サンプルやフローセル付き抽出物
	<b>測定範囲</b> ホルマジン：0～4000 FNU 表示範囲：最大9999 FNU 汚泥：0～300 g/L 測定範囲は測定物に応じて大きく異なります
	<b>測定原理</b> 90°/135° 散光および4ビームクロスライト
	<b>構造</b> 40 mm センサ、ステンレス
	<b>材質</b> ステンレス SUS 316L 相当
	<b>外形寸法</b> 194 mm x 40 mm

濁度

プロセス温度

プロセス温度：

-5～+50 °C (23～122 °F)

周囲温度：

-20～+60 °C (-4～+140 °F)

---

接続

G1、NPT3/4"

---

保護等級

IP68 (60日間で水柱 1 m/ 3.3 ft、1N KCl)

---

詳細情報 [www.jp.endress.com/CUS51D](http://www.jp.endress.com/CUS51D)